

【情報の対象】 学=学部生・大学院生 教=現職教員 市=一般市民

募 集

公開講座の受講生 教 市

教員養成大学の特色を生かした多彩なラインアップで、皆さんの学習意欲に応えます。

日=日時 所=場所 対=対象 定=定員 料=受講料 申=申込期間

語り合おう!教育カフェ
—学校の“あたりまえ”を問い直そう—

日 6月5日 ⑩13:00~16:00 所 神戸ハーバーランドキャンパス
対 市民 定 16人 料 無料(別途茶菓子代300円) 申 4月1日 ⑩
~5月23日 ⑩(先着)

子どもの就学を支える
—家庭からの学習サポート—

日 5月21日 ⑩13:30~15:00 所 加東キャンパス 対 保護者等
定 50人 料 無料 申 4月1日 ⑩~5月9日 ⑩(先着)

絵画制作

日 9月10日 ⑩、11日 ⑩、24日 ⑩、25日 ⑩(全4回) 10:00~16:00
所 加東キャンパス(芸術棟) 対 市民 定 20人 料 8,800円
申 4月1日 ⑩~8月22日 ⑩(先着)

身につける小さなアートづくり

日 10月2日 ⑩、9日 ⑩(全2回) 13:00~15:30
所 加東キャンパス(芸術棟) 対 市民(中学生以下は保護者同伴)
定 15人 料 5,150円 申 4月1日 ⑩~9月12日 ⑩(先着)

↓絵画制作



↑教育カフェ

⑩ 社会連携センター TEL 0795・44・2409、2053 FAX 0795・44・2320

8 月 ~ 1 月 の 主 な 出 来 事

田園会実践交流会

8月10日 神戸ハーバーランドキャンパス

田園会とは、授業実践開発コース(旧授業実践リーダーコース)の修了生で組織する同窓会のことです。旧交を温め、現場の実践に役立つ知見を得ることを目的として、毎年8月の第2土曜に開かれています。今年度は加古川市立加古川小学校の木船和幸さん、神戸市立夢野の丘小学校の望月千穂さん、高砂市教育委員会の横山善彦さんの3人が登壇し、現場の課題などについてそれぞれ発表。その後、米田豊教授が「兵庫教育大学のこれからと教職大学院」と題して講演を行いました。



東日本大震災
「復興支援ボランティア」

9月20日~23日 宮城県南三陸町

東日本大震災が発生した平成23(2011)年から始まったボランティア活動。昨年は4日間の日程で学部生、大学院生17人が参加しました。作業初日は漁業支援活動として加工場で昆布結び作業に、翌日は農業支援活動としてネギ畑の草引きと石の除去作業に汗を流しました。バスでの移動中には南三陸町防災対策庁舎跡を車窓から見学し、震災の爪痕を目の当たりにしました。また、復興を担う地元の32店舗が軒を連ねる南三陸さんさん商店街も散策し、復興の様子を見学。被災地の現状を自身の目で見て、被災者の声に耳を傾け、空気を肌で感じ取る、貴重な体験となりました。



募 集

学内ジャーナリスト(ボランティア) 学

教育子午線の誌面づくりを通して、教員として学級通信づくりや、学内掲示物作成等のスキルアップにつなげてみませんか。興味がある人は、大学広報室(下記メールアドレス)まで連絡してください。



- ◎対象 / 学部、修士課程、専門職学位課程に所属する
本学学生(現職可)
- ◎人数 / 3～5人程度
- ◎募集期間 / 随時
- ◎内容 / クラブ紹介のページ(次号41号から掲載予定)などの
誌面づくり、取材等への協力
- ☎ 大学広報室 ☐ office-koho@hyogo-u.ac.jp

催 し

教材文化資料館 フォーカス!「道徳」 好評開催中 学 教 市

道徳の時間が、小学校は平成30年度、中学校は平成31年度から「特別の教科 道徳(道徳科)」として教科化されます。教科化に至る過程や道徳教育の歴史の変遷、文部科学省配布の教材「私たちの道徳」の内容、授業実践の在り方などを紹介。今後の道徳について語り合える企画となっています。(次回展は今号の裏表紙をご覧ください)

→兵庫県道徳副読本に登場する、
道徳ゆかりの地をMAPで紹介



←「道徳」教育の変遷と
使用された教科書の展示

- ◎開催期間 / 2月29日(日)まで
- ◎場所 / 教材文化資料館(附属図書館内)
- ◎開館時間 / 平日8:30～22:00、土曜・日曜・祝休日10:00～17:00
※附属図書館の開館時間に準じます
- ◎休館日 / 2月25日(木)、26日(金)
- ☎ 教材文化資料館 ☎ 0795-44-2362

IR・総合戦略企画室の設置

11月1日 事務局3階

本学は、IR(Institutional Research)活動や戦略的な大学運営の企画を行う組織として、昨年11月1日にIR・総合戦略企画室を設置しました。教師教育政策や社会情勢の変化など、学内外のさまざまな情報やデータの収集・分析等を行い、学長の意思決定や大学運営および教員養成に係る戦略的な企画を行うことを目的にしています。また、平成26(2014)年度に設置した教育改善推進室と連携を図り、教育の質向上に資する取り組みも行っていきます。



↑右から加治佐哲也学長、福田光完室長、上口孝之副室長

特別支援教育モデル研究開発室セミナー・リエゾン区 「先生のための貿易ゲーム」

12月9日 附属図書館ライブラリーホール

キャリアコンサルタントの柴田朋子さん(JUNO代表)を講師に迎え、学内外から35人が参加。参加者は5つのグループ(仮想の国)に分かれ仲間と協力したり他国と交渉したりしながら、どの国が最ももうけられるかを競う、貿易ゲームを行いました。ゲーム終了後にはグループごとにそれぞれのコミュニケーションについて振り返りました。参加者からは「ゲームと振り返りを通して自分のコミュニケーションスタイルに気付き、学校現場でどう生かすかを考える機会となった」などの意見が寄せられました。

